

教科	農業	科目	農業経営	単位数	1 単位	学年	3 年	コース	アグリ・ビジネス
使用教科書	農業経営(実教出版)			使用副教材等	ワークシート、視聴覚教材、実習記録簿				

目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業経営とマーケティングに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	農業経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に課題を解決する力を養う。	農業経営のマネジメントやマーケティングが経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
評価方法	・定期考査 ・農業鑑定競技 ・小テスト ・実習技能の習得 ・実習記録簿	・定期考査 ・ワークシート ・実習状況の観察 ・実習記録簿	・ワークシート ・実習・授業の様子 ・実習記録簿の内容 ・農業作文

担当者からのメッセージ	・座学と実習とのつながりを意識して授業に取り組んでください。 ・実習では、特に時間厳守を意識し、服装や身だしなみを正しく整えて授業に臨むようにしてください。 ・また、自ら行動し(自主性)、仲間と協力して(協働)、最後まで集中して(責任感)取り組むようにしてください。 ・実習で学んだ内容は、実習記録簿に詳しく記入し、期限を守って提出することを心掛けてください。
-------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4	○オリエンテーション ・授業の進め方や実習に関する諸注意、評価の仕方などを理解する。 第4章 農業経営の会計 2節 各種取引の記帳と決算 ①現金・預金 ②棚卸資産 ③掛け取引 ④その他の債権・債務 ⑤固定資産 ⑥家族経営の資本 ⑦収益・費用 ⑧決算一その2 ⑨帳簿と伝票	※(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度 ・農業簿記会計の基礎的な知識を身に付け、その演習を通して、具体的に農業経営の改善に活用できることを理解できているか。(知) ・取引、勘定、仕訳の基礎的な知識をもとに思考し、正確に記帳することができているか。(思) ・仕訳帳と元帳の作成を的確に処理し、表現することができているか。(思) ・試算表と決算のしくみ、財務諸表を正確に作成することができているか。(思) ・農産物の基礎的な原価計算を行い、合理的に判断して、適切に表現することができているか。(思)
	5 7	第4章 農業経営の会計 3節 農産物の原価計算 ①農業経営と原価計算 ②原価の意味 ③原価要素の分類 ④簡単な例による原価計算 ⑤原価計算と勘定の振替関係	・農業簿記会計の基礎的な知識と技術を踏まえ、決算や財務諸表を作成して農業純利益を算出し、経営の改善に役立てるよう、継続的に活用することができているか。(知) ・主体性をもって積極的に簿記会計の演習に取り組み、検定資格に挑戦しようとすることができているか。(態)
2	9 10	第5章 農業経営の診断と設計 1節 農業経営の診断 ①農業経営診断の進め方 ②経営診断の手法と指標 ③家族経営の分析と診断 ④企業経営の分析と診断 ⑤やってみよう 経営診断	・農業経営診断の大切さと、診断のポイントを理解できているか。(思) ・農業経営診断のためのさまざまな指標を理解できているか。(知) ・農業経営診断の手順と方法を理解し、自分で診断することができるか。(知)(態)
	11 12	第5章 農業経営の診断と設計 2節 農業経営の設計 ①経営設計の手順と内容 ②経営設計の方法 ③マーケティングとGAPの活用 ④農業経営の改善計画例	
3	1 2	第6章 農業経営の実践 2節 農業経営プロジェクトの実践例 ①農業ビジネスプランの作成 ②新しマスクメロンの開発と経営	・農業経営の設計手順と、様々な設計の方法を理解できているか。(知) ・マーケティングやGAPを活用した経営改善を考えることができるか。(思)